

特定非営利活動法人ジャパンハートクラブ 2020 年度事業報告書

1. 学術集会の開催等による健康増進活動・循環器疾患の予防に関する研修事業

1) 第 65 回 運動処方講習会レジスタンストレーニング編 (2020 年 10 月 18 日 於：オンライン、事務局)

当番幹事：高橋哲也 (順天堂大学)

講師：齊藤正和 (順天堂大学)、町田修一 (順天堂大学大学院)、石田純一 (東京大学医学部附属病院)、河野裕治 (藤田医科大学病院)

参加者：148 名

2) 第 66 回 運動処方講習会 (2020 年 12 月 13 日 於：オンライン、事務局)

当番幹事：安達 仁 (群馬県立心臓血管センター)

講師：伊東春樹 (榊原記念病院)、大宮一人 (島津メディカルクリニック)、長山雅俊 (榊原記念病院)、岡田 洋右 (産業医科大学)、前田知子 (榊原記念クリニック)、田中和代 (榊原記念病院)

参加者：139 名

3) 第 67 回 運動処方講習会入門編 (2021 年 1 月 24 日 於：オンライン、事務局)

当番幹事：伊東春樹 (榊原記念病院)

講師：熊坂礼音 (埼玉石心会病院)、足利光平 (川崎市立多摩病院)、伊東秀崇 (東京大学医学部附属病院)、前田知子 (榊原記念クリニック)

参加者：141 名

4) 第 68 回 運動処方講習会レジスタンストレーニング編 (2021 年 2 月 28 日 於：オンライン、事務局)

当番幹事：木村 譲 (関西医科大学)

講師：高橋哲也 (順天堂大学)、宮内拓史 (関西医科大学)、齊藤正和 (東順天堂大学)、藤田 聡 (立命館大学)

参加者：141 名

6) 第 14 回 運動循環器病学会 (2021 年 2 月 6 日 於：オンライン、事務局)

当番幹事：長山雅俊 (榊原記念病院)

福間長知 (日本赤十字豊田看護大学)

演者：木阪智彦 (広島大学トランスレーショナルリサーチセンター)

麻野井英次 (大阪大学国際医工情報センター 慢性心不全総合治療学共同研究部門)

参加者：66 名

2. 学術誌及び図書等の発刊による健康増進活動・循環器疾患の予防に関する普及広報事業

1) 一般向け広報誌発行

ハートフル 17 号を刊行した (2020 年 9 月) 3,000 部

2) DVD の販売

「心肺運動負荷試験の理論と実際」：5 本

「楽しく続ける 心リハ・エクササイズ」：35 本

4) 書籍の販売

「先導施設のノウハウとクリニカルパス集」：11 冊

「心肺運動負荷試験とその解釈の原理」：21 冊

3. 健康増進活動及び循環器疾患の予防に関する調査研究

1) メディックスクラブ参加者の予後調査を継続中。

2) Holter 解析センターでの収集データの研究（2020 年 5 月～2021 年 4 月）

未分類：0 件、分類済 3,065 件

※昨年度解析件数 2,829 件

3) Tele-MedEx の準備

4) e-learning の準備

5) 2020 年度 JHC 研究助成事業を行った。

施設名：聖マリアンナ医科大学、心臓血管研究所

4. 運動療法・心臓リハビリテーションの教育研究及び実践組織の運営

1) メディックスクラブ運営

・北九州支部八幡会場、小倉会場が閉鎖（2020 年 11 月）

・現在、仙台（東北大学、東北福祉大学）、日光、前橋、高崎、東京（昭和大学、渋谷区医師会、中野、新宿）、府中、三鷹、八王子、静岡東部支部（裾野会場、御殿場会場）、岐阜、京都、大阪、西宮、姫路、岡山、福山、広島、徳島、福岡の 19 支部 24 会場の総数は以下の通りである。

※活動休止中：久留米（2013 年 2 月）、大阪ミナミ（2015 年 5 月）

・新規入会者数：男性 47 名、女性 10 名

・総会員数：男性 258 名、女性 143 名（平均年齢 70.3 歳）

昨年度：男性 279 名、女性 167 名（平均年齢 71.3 歳）

・延べ開催回数 1,012 回（昨年度：1,409 回）

・延べ開催参加者数 4,599 名（昨年度：8,973 名）

2) 指導以外の活動

【岐阜支部】オンラインフィットネス（動画配信）（2021 年 3 月より）

5. 運動療法・心臓リハビリテーション指導者の教育に関する事業

1) JHC 認定トレーナー（JHCT）の資格認定事業の準備

6. 国内外の関係学術諸団体との提携

「MedEx Club」の遠隔化の準備のため諸団体と連携した。

1) 内科系学会社会保険連合 遠隔医療関連委員会の立ち上げ

2) ヘルスケア IoT コンソーシアムに参加

- 3) 日本遠隔医療学会、日本遠隔医療協会と連携
- 4) 日本心臓リハビリテーション学会との連携
- 5) 関連企業との接触

7. その他

- ・ 認定 NPO 法人再申請に向けて、準備を進めた。